

教育プログラムのご案内

大会3日間にわたり教育プログラムとして、シンポジウム：看護における解剖・生理・薬理学教育、モデル講義（2つ）を企画しています。

大学・専門学校等の教員だけでなく、現在はポスドクなどで講義等を担当されていないものの、将来の生理学教育を担う方々の参加を歓迎いたします。

「生理学エディケーター」認定制度における受講ポイントの取り扱いについて

- ・「生理学エディケーター」認定申請には受講ポイントが必要です。また、認定の更新においても受講ポイントが必要となります。
- ・シンポジウム（4演題）およびモデル講義（各4演題）については、1演題にご参加いただくごとに1点の受講ポイントを登録いたします。
- ・「生理学エディケーター」認定の要件と、詳しい情報については、日本生理学会ホームページをご覧ください。

※大会終了後、オンデマンドでも配信される予定です。オンデマンドの配信については詳細が決まり次第お知らせいたします。

現地参加の受講ポイントの記録について

- 1) 受講ポイント登録は QRコードで行います。
- 2) 事前に大会参加登録（Confit）をされた方は、Confitにて個別にQRコードがダウンロードできます。
- 3) 受講ポイントの記録のため、必ずQRコードを教育プログラムの会場入り口でご提示ください。コードリーダーで読み取ります。
- 4) QRコードの読み取りは、セッションごとに必要です（全て受講なら3回）。入室される時刻により加算されるポイントが異なりますのでご注意ください。
- 5) 大会当日に大会参加登録をされる方もConfitから大会参加登録をしていただければQRコードを発行いたします。
- 6) Confitから参加登録をしなかった場合、講演会場入口で係員にお申し出ください。申込用紙にお名前をご記入いただけます。

オンデマンド参加の受講ポイントの記録について

- 1) 今大会の教育プログラムは、リアルタイムでの配信は致しませんが、大会後にオンデマンドでも受講できるよう準備をしています。
- 2) 受講方法、及び受講の確認と記録については詳細が決まり次第、学会事務局からメールで連絡いたします。